

南小便り



「6年生ありがとうの会」。在校生と卒業生が、お互いの寂しさと感謝と応援のありったけの気持ちを伝え合いました。温かい心が行き交うよい会になりました。南っ子のこれからに大きな期待がふくらみました。5年生は、新しい南小のリーダーとしてしっかりとした働きをしてくれました。これから、よろしくお願いします。

2月3日(土)の**学校オープンアンケート**にたくさんのご意見をお寄せいただきましてありがとうございます。

①あいさつや休み時間の過ごし方など子どもの生活の様子②教師の指導や児童の反応・態度など「ともに学び自ら学ぶ力を育てる」授業の様子③掲示物や清掃など教室や学校内の環境整備・・・の三つの質問に関しては、どれも95%から100%の「良い・やや良い」の評価をしていただきました。子どものがんばりや指導の成果等に学校が励みになるような温かい数字とご意見をいただきましたが、これは「がんばれ!」という応援のような評価だとも思います。ご意見として書かれていた「あいさつする子がいない」「大きな声で皆に伝わるような発表ができるように」「教室の温度・湿度がインフルエンザ対策としては低すぎる」「体育館が寒すぎてつらい」などにも、しっかりと対応していきたいと思えます。本年度最後のオープンでしたので、学校が取り組んで

いる「自立力の育成」「ともに挑む力の育成」「開かれた学校づくり」についてもご質問をしたところ、多数のご意見をいただきました。いくつかご紹介をします。

<自立力> ◆学校でも家でも自分の役割があるというのは大切。

◆学校で先生がこう言われていた、友だちがこうしていた、だから自分もこうしていこうと、自分から行動する言動が多くなった。

◆親が遅くなる時、頼んでおかなくても洗濯物を取入れてくれる

◆中学校では人数が少ないが、元気いっぱいがんばれる強さを育ててもらった。

◆挨拶の励行。朝の挨拶はみんなを元気にさせる。挨拶をしっかりできるよう家で教育している。

◆挨拶は、特に声掛け。敬語が身につかない。過保護にならないよう、自立めざして努力していく。

<ともに挑む力> ◆学級から、支援学級に送り出すとき、その子にみんなの手を振っていた。

◆教師が、各人の特質をうまくとらえて指導している。

◆楽しく教えていただき、勉強・宿題が楽しいと帰ったら真っ先に宿題に取り組んでいる。

◆熱心に体力作りに取り組んでいただき本当にたくましく育っている。いろんなスポーツ・学習に積極的に取り組み今まで知らなかった世界も体験することが将来に向けての財産になる。

<開かれた学校>

◆南小は、地域とのつながりが様々な体験を通して多くてよい。祖母も学校に来ていて喜んでいる。

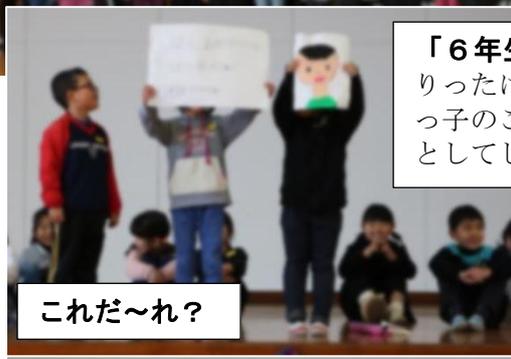
◆子どもたちを地域のみんなで育てるのはとても安心感がある。地域の方の意見は大切にしたい。

◆開かれた学校は素晴らしい。学校に任せることに偏ってしまうと、ぎすぎすした環境になる。

◆普段から声掛けをしてもらい、子どもの様子も教えてもらい、こちらからも話し易い雰囲気がある。

ご家庭での様子などもお知らせいただきました。皆さまのご意見を、年度末の評価と来年度の具体的な改善策にきっと活かします。平成30年度の南小の様子をどうぞご覧下さい。そして、ご意見をたくさんいただきますようお願いいたします。

体育委員会の子が中心になって、運動場に大量の土入れをしてくれました。



これだ〜れ?



アンパ〜ンチ!